



Q

## 中小企業支援の拡充について

ごでんぎたかゆき  
五伝木隆幸 議員



A

## 経営全般にわたって支援を行う

**問** 本市における中小企業・規模事業者向け支援は。

**答** 中小企業融資あっせん制度・小規模企業者融資あっせん制度がある。また、鶴ヶ島市商工会へ補助を行い、中小企業等に対する経営全般にわたる支援を行っている。「創業支援事業計画」の進捗状況は。

**問** 鶴ヶ島市創業支援事業計画は、平成28年5月20日に国の認定を受け、ワンストップ相談窓口の設置及び創業塾の開催をしている。創業塾は、市商工会への補助であり、今年度は6人が参加した。

**答** 税制改正への本市の対応は。償却資産に係る固定資産税の特例措置については、市は導入促進基本計画を策定して国の同意を得、中小企業等は市の計画に基づ

き先端設備等導入計画を策定し、市の認定を受ける必要がある。対象となる設備投資は、労働生産性の年平均3割以上の向上や収益向上に直接つながることが条件となる。本市としては、導入促進基本計画を策定し、特例措置となる固定資産税をゼロとして、中小企業の生産性の向上を後押ししたい。

**問** 情報発信や周知について。  
**答** 産業振興課窓口へのチラシの設置のほか、市ホームページにて周知している。

Q

## 西部地域の重要課題について

うるしばた  
漆畑 和司 議員



A

## 着実に整備を進めていく

**問** 一本松駅南口の開設に向けて。南口駅前交通広場の整備と連携して、南口の開設とバリアフリー化の一体的な整備ができるよう、東武鉄道株式会社と協議を行ってきた。現段階では考え方が合致していないが、引き続き、南口の開設も含め、駅施設の利便性の向上

が図られるよう積極的に取り組んでいきたい。

**問** 鎌倉街道の整備について。  
**答** 今年度は、水路の流末である坂戸市と下流域の現状や水路の課題などの協議を行ってきた。来年度には整備手法等の検討を行い、早期整備に向けて引き続き関係機

関との協議を進めていきたい。

**問** 一本松五差路交差点の整備について。  
**答** 埼玉県が中心となり、交差点の改良案を複数検討し、警察との協議を始めた。引き続き、県及び坂戸市とともに、改良案の具体化に向けて取り組んでいく。

**問** 新町中央広場の整備について。  
**答** 来年度は、寄附によるまちづくり基金を活用し、ベンチの設置と樹高4メートルの桜を植樹する計画である。更に、かねてから要望のあった健康遊具を設置する予定である。今後も地域と一緒に、地域に親しまれる公園づくりに取り組んでいきたい。



一本松駅南口駅前交通広場